

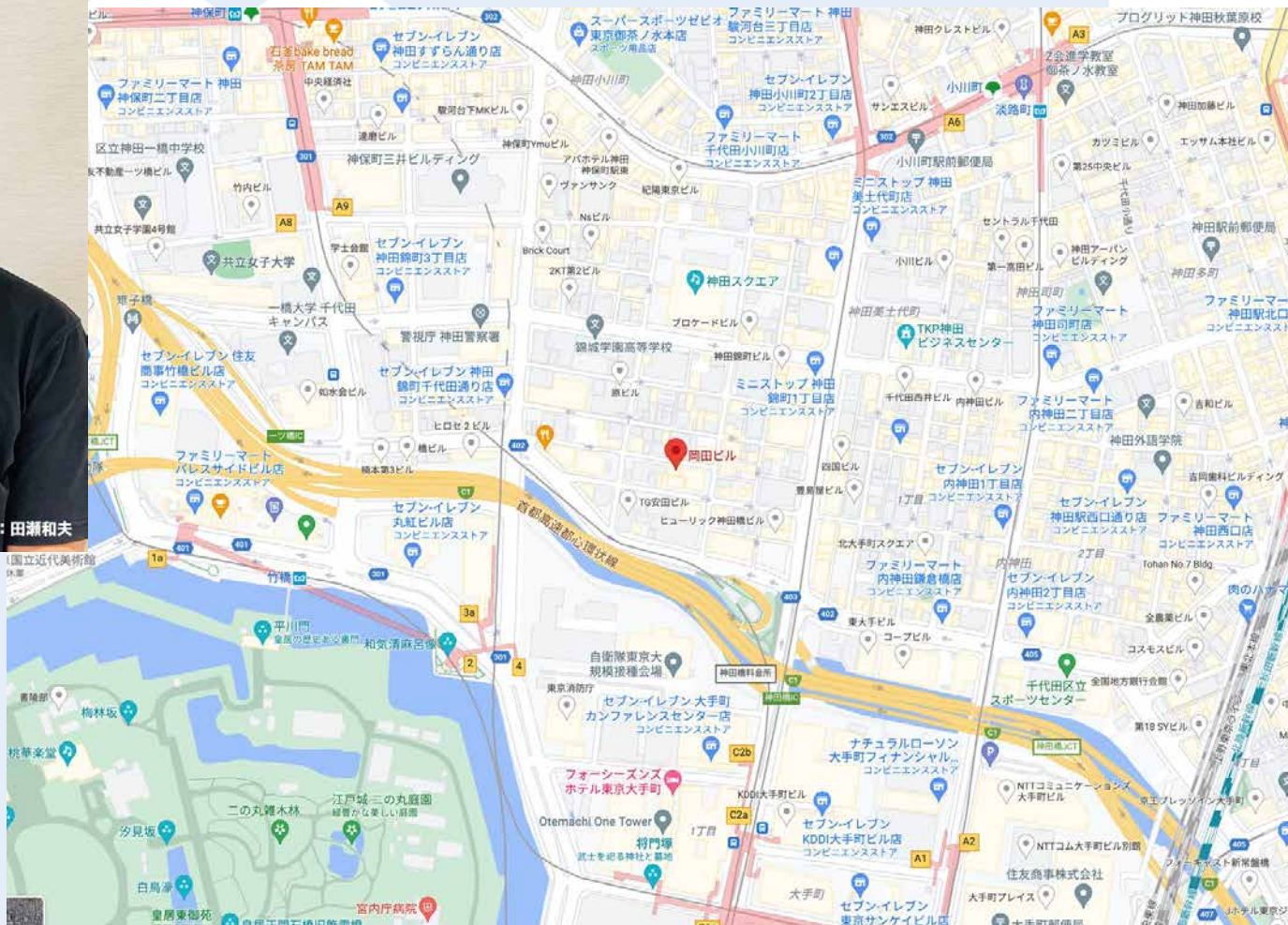


think coffee 日本第一号店開店へ向けた
準備説明資料
2022年10月7日

現在、2022年10月に東京神田錦町にthink coffee x Kanga日本第一号店を出店すべく、「think coffee Japan株式会社」を立ち上げ、準備を行っている



THINK COFFEE JAPAN代表：田瀬和夫



サステナビリティとSDGsの専門家である田瀬和夫氏は2021年9月にthink coffee Japan株式会社を設立、同店の日本での包括展開ライセンスを取得し、2022年夏頃に東京都千代田区神田錦町にthink coffee日本第一号店を開店すべく準備を行っている

神田錦町ではこの街の賑わいの中心となる「Kanda SDGs Connection」ビルが一部すでにオープン。think coffee x Kangaはここで創業する



ルーフトップ（検討中）

皇居に近いことから、養蜂の可能性などを含めて自然との融和を検討中。

5階：共同オフィス

SDGパートナーズ、SDGインパクト、Think coffee Japanほか



1階と2階：Think Coffee

NYで最もサステナビリティに注力し、ニュー Yorkerなら知らない人はいないThink Coffeeの日本第一号店を神田錦町に誘致する



6階：子どもとSDGsのフロア

両親が子どもを連れて仕事ができる空間、また学童を含む子どもたちがSDGsを学べる空間。

3階と4階：新しく働く場「KANGA」

- 最新鋭テレワークスペース
- 防音ブースを備えたオンライン会議
- 超高速インターネット



この文書は、サステナビリティカフェ「Think」と新しいワークスペース「Kanga」の組み合わせの新規事業をご紹介する資料です



Think and Kanga



世界一持続可能で
居心地の良い場所を
目指すカフェ



世界のどこでも
世界一のパフォーマンスを
発揮できる働き場所

think coffeeはニューヨークで2006年に創業し、現在ニューヨーク市内に11店舗、韓国に12店舗を展開するサステナビリティ追求型カフェである



元弁護士でもあるジェイソン・シャー (Jason Scherr) CEOが2006年にニューヨーク大学付近に第一号店を開店、その後地元での根強い人気を背景として現在(2022年2月)マンハッタンで10店舗、ブルックリンで1店舗を展開する。左写真がシャーCEO、下の写真はマーサー(Mercer)通りの第一号店



thinkcoffee.

"Our Goal is To Change How The World Thinks About Sourcing Coffee Responsibly. Each Cup We Sell Directly Benefits The Most Vulnerable In Our Supply Chain."

- Jason Scherr, Founder

Think coffeeのウェブサイトにおいては、コーヒーの供給網の中で最も弱い人々のためになるようなビジネスを行うことが明記されている



ニューヨーカーでthink coffeeを知らない人はいない



韓国では現在ソウルに5店舗をはじめとして全土に12店舗を展開。 韓国でニューヨークを紹介したTVバラエティで火がついたとのこと。



2009年、think coffeeの本店が韓国のTVショー「Infinite Challenge」の舞台となり、韓国で人気に火がついた。一時期はニューヨーク在住の韓国セレブが集う場所の一つとなった

これがきっかけで現在、韓国ではソウル5店舗を含め全土で12店舗のthink coffeeが展開されている



think coffee Japanにおいては、ニューヨークの空間感、建物の重い質感や家具の手触り感などを可能な限り再現することを目指す



↓ Bleeker (ブリーカー) 通り店の外装。地域に溶け込む親しさを醸し出しており、実際多くの人がゆったりと時間を過ごしている。

この店はニューヨーク大学にある第一号店に近く、学生さんたちがゼミの議論をする姿なども頻繁に見られる。



↓ Tribeca (トライベッカ) 店の店内。コーヒードリンクのほか地域に合わせたパン類（ペイストリー）などを提供している。



↑ think coffee Tribeca (トライベッカ) 店の店内。天井が高く、明るい雰囲気になり溢れている。また、ニューヨークの建築は基本的に内装を含めて石造り、レンガ造りが基本となっているため、建築材質の重み、質感を如実に実感することができる。

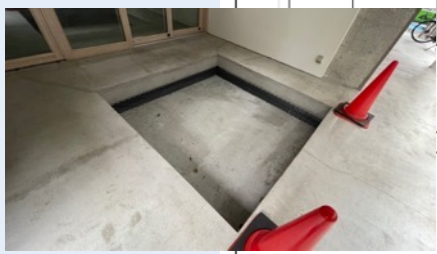
そうした空間の「重さ・質感」がそこで過ごす時間にクオリティを提供することとなっている

TCJ Floor Plan as of Oct. 1, 2022

Two spaces for merchandize goods on both sides of customer line.

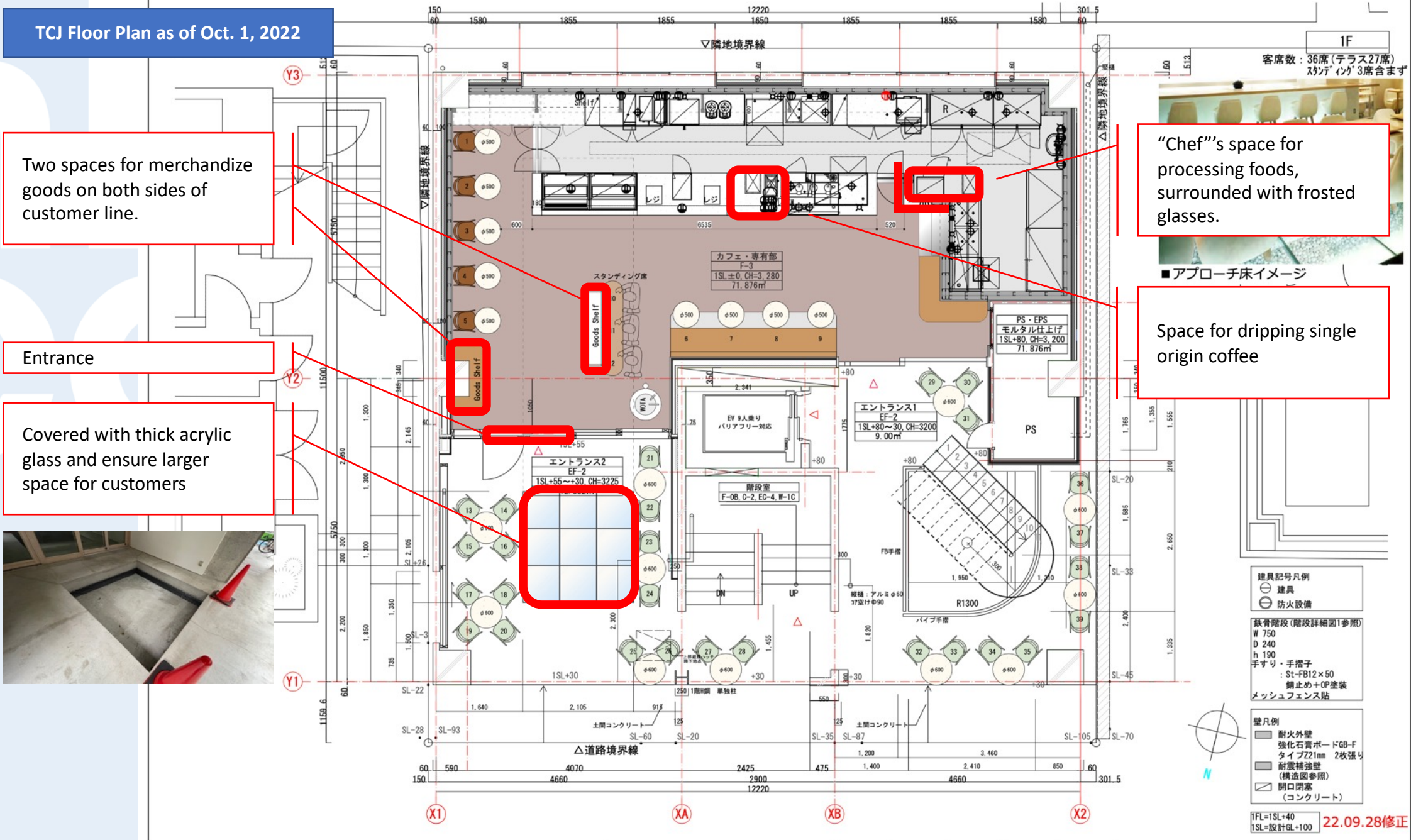
Entrance

Covered with thick acrylic glass and ensure larger space for customers



"Chef"'s space for processing foods, surrounded with frosted glasses.

Space for dripping single origin coffee

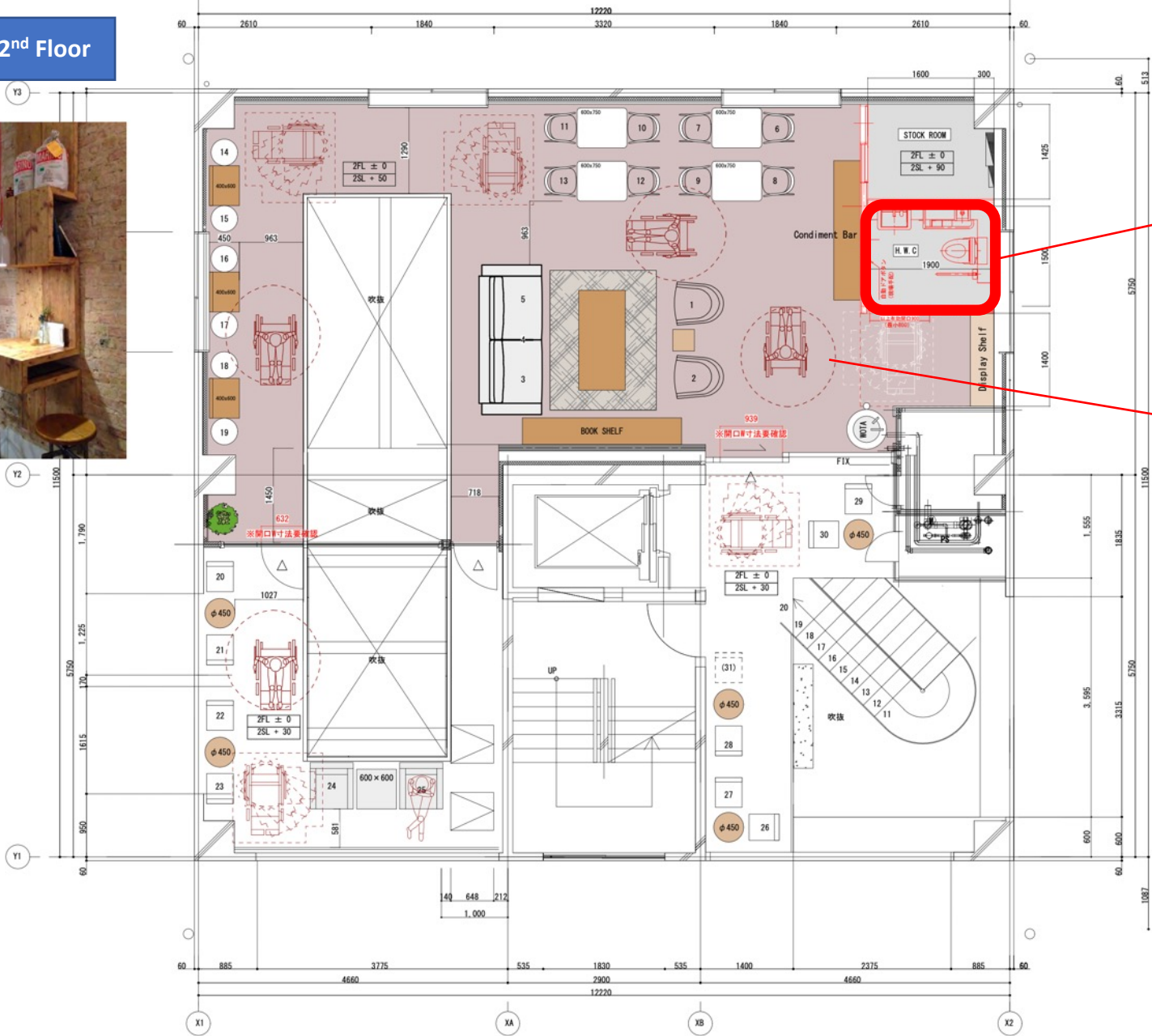


- 建具記号凡例
- ⊖ 建具
 - ⊕ 防火設備
- 鉄骨階段(階段詳細図1参照)
- W 750
 - D 240
 - h 190
 - 手すり・手摺子 : St-FB12×50
 - 錆止め+OP塗装
 - メッシュフェンス貼

- 壁凡例
- 耐火外壁
 - 強化石膏ボードGB-F
 - タイプ221mm 2枚張り
 - 耐震補強壁(構造図参照)
 - 開口閉塞(コンクリート)

1FL=1SL+40
1SL=設計GL+100
22.09.28修正

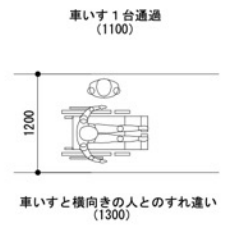
TCJ Floor Plan as of Oct. 1, 2022: 2nd Floor



2F
 客席数：30席(テラス11席)
 客席数：37席
 think coffee.

A
 Wheelchair access lavatory

The whole floor should be wheelchair friendly



22.09.28修正

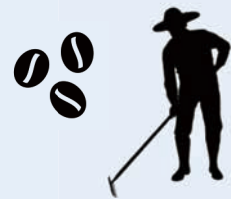
	Think Coffee 神田錦町 Project	承認	検印	設計	日付 22.08.30	縮尺 A3 1/60	名称 2FcafeレイアウトPLAN	図面番号	
					22.09.06			種別	図面コード
					22.09.28				

コーヒーのサプライチェーンは、人権・生物多様性・環境配慮といった観点からはグレイというよりも限りなく「クロ」に近い



各種報告書により、13歳未満の子どもたちがコーヒー農園で労働しており、それらが大手コーヒーチェーンに供給されているという事実があることが明らかとなっている

コーヒー豆ほか原料生産農家



コーヒーは食品の中で最も多くの農薬を使う農作物。世界のコーヒー需要に応えるために、除草剤、殺菌剤、殺虫剤、DDTなど、人体にとって危険な化学物質も多く使われている



航空機・洋上輸送、陸上輸送を含め、物流には大きな温暖化ガスの排出を伴う

物流・設備・業務委託ほか



労働搾取のリスク

飲食業界における店舗スタッフの人権侵害リスクは決して小さくはない

従業員・パートナー



think coffee



お客様



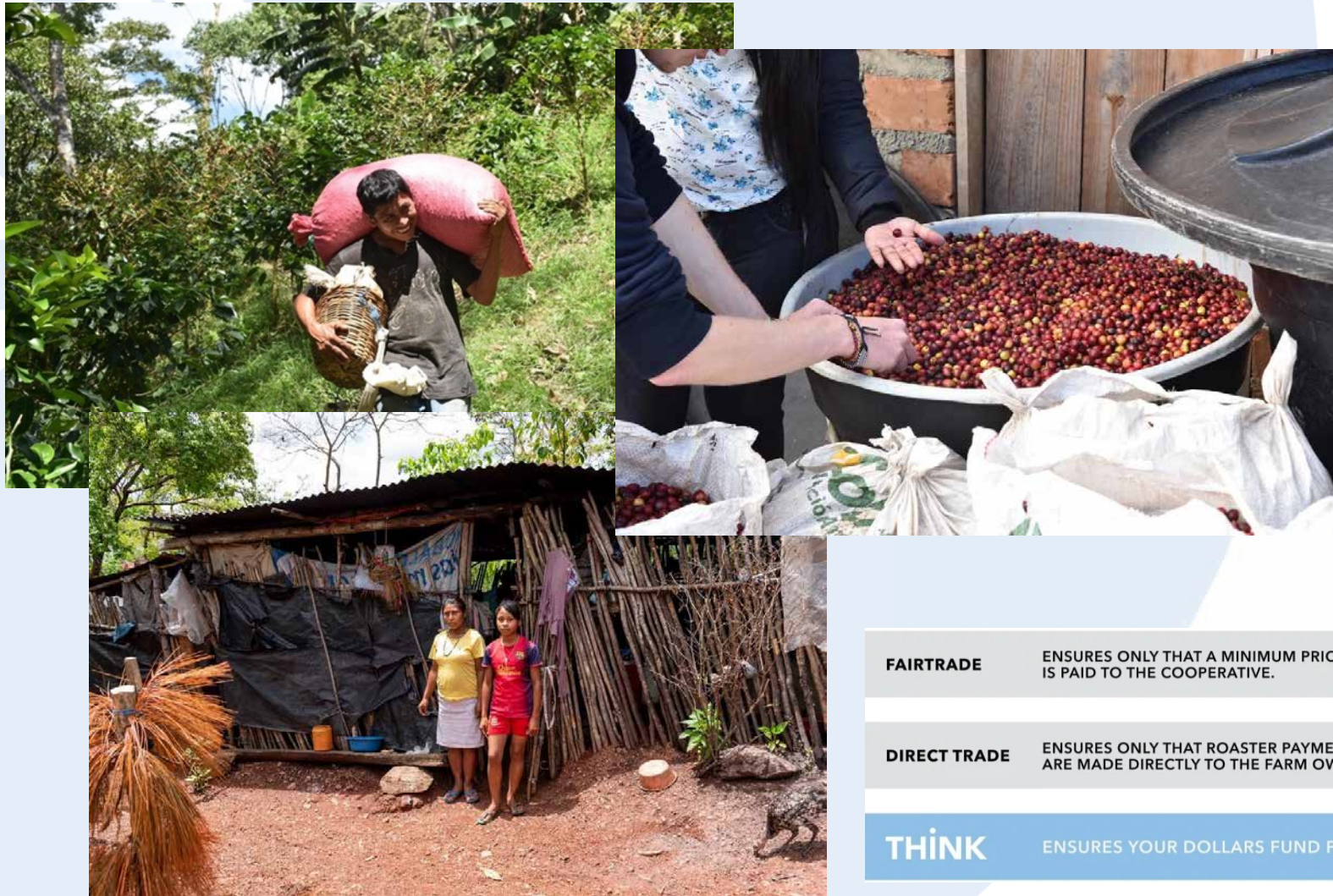
ペットボトル、ストロー、プラスチックカップなどが環境を汚染

廃棄リサイクル



コーヒー業界のサプライチェーンは上流から下流に至るまで、多くのESGリスクを伴う

think coffee Japanにおいては、米国think coffeeが契約農家より調達するサステナブルな豆のみを用いたコーヒーを提供する



think coffeeは豆の取引価格を産地ごとに丁寧に、いくらで買ったか、それが市場価格に対してどのぐらいのプレミアムを支払っているか、また在庫状況など、サプライチェーンのお金の流れについて比類のない高い透明性をもって自社サイトで公開している。

取引による利益が農業従事者の給料に直接的に反映される農園としか取引をしないという「生産者ファースト」の方針を貫き、グローバル経済の中で最も弱い立場におかれやすい発展途上国の生産者を守るための「責任ある原材料調達」のベストプラクティス、つまり、サステナブルなコーヒー流通が本来あるべき姿を実践している

FAIRTRADE

ENSURES ONLY THAT A MINIMUM PRICE IS PAID TO THE COOPERATIVE.

COOPERATIVE

FARM OWNER

FARM WORKERS

DIRECT TRADE

ENSURES ONLY THAT ROASTER PAYMENTS ARE MADE DIRECTLY TO THE FARM OWNER.

FARM OWNER

FARM WORKERS

THINK

ENSURES YOUR DOLLARS FUND PROJECTS THAT HELP FARM WORKER COMMUNITIES.

FARM WORKERS

カフェで提供する食材についても、可能な限り持続可能なものを調達し、また食べ残しについては持ち帰りを推奨するなどの努力を行う



ベーグルは麻布十番のNew New York Bagleのご協力を得て、必要量をこまめに仕入れ、サンドイッチとして売り切る



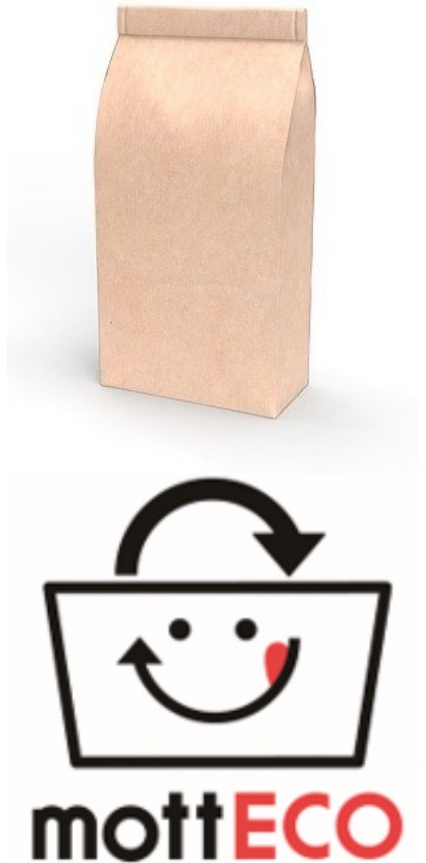
ケーキ類、ブラウニー、クッキー、チョコレートその他提供する食材に関して、可能な限りフェアトレード、追跡可能性、人権、脱炭素、地産地消などに配慮した調達を行う



飲用水は完全紙パックの「幅リーズ」を採用。他の商品についても徹底的にサステナビリティを追求

think
coffee.

NYC



フードロス削減のために、可能な限り「持ち帰り」を推奨し、それでも発生する残渣はNGO等と連携することで活用されるように確保する

Huskee Swap (ハスキースワップ) を含め、日本に溢れかえっている石化プラスチックを可能な限り使用せずにカフェを運営する



「ハスキー・スワップ」というリユース手法は、コーヒー豆を脱殻する時に生じる豆殻（英：husk/ハスク）で作られた「ハスキー・カップ」の再利用システム。最初に店舗でコーヒーを買う際にハスキー・カップも一緒に買い、次回来店時に店舗に持っていくと、店舗が使用済みのカップを回収して洗浄し、きれいなハスキー・カップにまたコーヒーをいれてくれる。

年間6,000億個使われているというコーヒーの持ち帰り容器やプラスチックごみの発生を大幅に削減することが可能になると同時に、原産国で発生するコーヒーハスクの廃棄物を有効活用しながら、消費国の人々がコーヒー流通に思い（THINK）を寄せるきっかけを提供する機会の創出にもつながっている（NYにて導入済み。日本でも検討）。

植物由来成分99%以上（世界最高水準）PAPLUS®（パプラス）は紙とトウモロコシ由来生分解樹脂からできた環境配慮型素材。役目を終えたPAPLUS®製品は回収・再製品化される（導入検討中）。

店舗で使うエネルギーは「ハチドリ電力」とのパートナーシップで初年度より完全に再生可能エネルギーを用いる



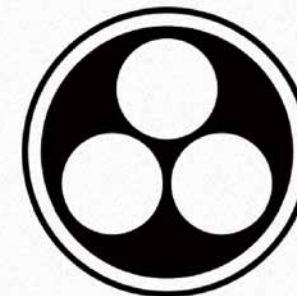
3社のパートナーシップで地球温暖化にも取り組む



日本で最もサステナブルなカフェを目指す
think coffee



再生可能エネルギー由来の電力を供給するハチドリ電力



安田不動産株式会社

神田錦町地域の持続的な発展を進め、
think coffeeのホストとなる安田不動産

従業員の多様性と包摂、関わるすべてのステークホルダーの人権に配慮し、D&I方針と人権方針を確立して「人を大切にした」事業を展開する



- 両性の上級管理職比率を40%以上に
- 両立・育成支援
- 男性の育児休業促進
- 障害を持つ人を積極的に雇用
- 外国人や難民を積極的に雇用
- 中高年・シニア人材の活用
- フリーランサーなどにも機会を

など可能な限り多様性と包摂を促進

- 人権方針の確立・開示、
- 社内の人権デューデリジェンス、
- サプライチェーン上の人権DD、
などを実施し人権基盤を確立する

人権に関するすべての情報を開示する

事業と会社の組織運営を通じて、すべてのSDGs目標に対してインパクトを創造し、開示することを目標とする（KPIは順次設定する）



サプライチェーン全体で特に注力されるべき分野

物販についても、完全ESGレザーである「やさしい革」を含む、サステナビリティに着目した製品を店舗及びECで販売の予定



The Features



やさしい革



「やさしい革」は墨田区の山口産業（山口明宏社長）が手掛ける、六価クロムを使わず、動物福祉や働く人のウェルビーイングにも着目した、究極のESGレザー。「命をいただく」ことを認識し、食用に屠殺されたり害獣として駆除された動物の皮を丁寧になめし、優れた商品を世に送り出している。

<https://yasashii-kawa.org/>

子どもを連れてこられるカフェ + 防音で完璧なオンラインワークができる空間、の組み合わせはこれまでほとんどない



- 地方の「コメダ珈琲」などは朝から満員で、いわゆる「ファミレス席」で仕事をしている人が多い
- 一方でオンライン会議などには不向き



- コワーキングスペースも防音設備がないところが圧倒的に多く、オンライン会議や「ソロワーク」には向かない

子どもも連れてこられる完璧なカフェ体験と

think
coffee.



最高のパフォーマンスを発揮できる仕事スペース

Kanda SDGs Connectionはビル全体でサステナビリティを体現し、学術文化・ビジネス・地域がごちゃまぜになって価値を創造する拠点となる



カフェ「Think」とワークスペース「Kanga」の組み合わせ

再生可能エネルギーと超高速インターネット等最新鋭インフラ

高度な産官学連携プロジェクトなどのSDGs事業企画

子どもがSDGsについて研究発表できる自由スペース



「KANDA SDG CONNECTION」 SDGsを軸にあらゆるものをつなぐ



think coffee 日本店舗開店準備・資金調達にあたっては、ミュージックセキュリティーズ社のファンドのプラットフォーム「セキリテ」を活用している



小松真実氏

ミュージックセキュリティーズは、既存の金融機関では届かないニーズに応え、インディペンデントな創作活動と研究開発、産業振興による地域創生、貧困削減、そして、震災からの復興が実現するために新たな価値を提供することを目的とし、小松真実氏が2000年に創業。第二種金融商品取引業者（関東財務局長（金商）第1791号）としてファンドの取り扱いを行う。

現在、合計で約1億2000万円の資金調達を目指して同社の「セキリテ」事業を通じて投資家を募集中

セキリテ ファンド プロジェクト 寄付 ストア 資金調達のご相談 ログイン | 会員登録 ?

募集中 THINK COFFEE 5年応援ファンド
サステナビリティを極めたNYの人気カフェが日本初上陸！

一口 ¥108,000
募集総額 ¥30,000,000
事業者 Think Coffee Japan 株式会社
参加人数 1人
募集期間 2022年3月18日～2022年9月30日
分野 飲食
シリーズ

特典の詳細をみる >
お名前掲載 食事券・利用券 商品
分配シミュレーションをみる >
いいね! シェア ツイート

このファンドを申し込む >

お知らせ
当ファンドのお知らせは現在準備中です。

2022年秋、米ニューヨークで大注目のカフェTHINK COFFEEの日本初上陸が決定！世界トップクラスのサステナビリティと透明性を自負する原材料調達を实践し、居心地も世界一を目指す同カフェの開業支援のファンドです（開店時期について、新型コロナの状況もあり現在「秋」とさせていただきます）。

生産者の顔が見えるスペシャルティコーヒーを美味しくいただきながら、社会的インパクトの創出にも貢献できるTHINK COFFEEの日本誘致を進めているのは、日本におけるSDGs推進の第一人者の一人、田瀬和夫氏。1号店を構えるのは、田瀬氏が全面プロデュースする東京都千代田区神田錦町のビル再生プロジェクト『神田SDGsコネクション』。

田瀬和夫
Kazuo Tase**代表取締役社長**
President&CEO

1967年福岡県福岡市生まれ。東京大学工学部原子力工学科卒、同経済学部中退。1992年外務省に入省し、国連政策課、ニューヨーク大学法学院客員研究員、人権難民課、アフリカ二課、国連行政課、国連日本政府代表部一等書記官等を歴任。2001年より2年間は、緒方貞子氏の補佐官として「人間の安全保障委員会」事務局勤務。外務省での専門語学は英語、河野洋平外務大臣、田中真紀子外務大臣等の通訳を務めた。2005年11月外務省を退職、同月より国際連合事務局・人間の安全保障ユニット課長、2010年10月より3年間はパキスタンにて国連広報センター長。2014年5月に国連を退職、同6月よりデロイトトーマツコンサルティングの執行役員に就任。同社CSR・SDGs推進室長として日本経済と国際機関・国際社会の「共創」をテーマに、企業の世界進出を支援、人権デュー・デリジェンス、SDGsとESG投資をはじめとするグローバル基準の標準化、企業のサステナビリティ強化支援を手がけた。2017年9月に独立し、サステナビリティ・コンサルティングに特化するSDGパートナーズを設立、企業のサステナビリティ方針全体の策定と実施支援、SDGsの実装支援、ESGと情報開示支援、自治体と中小企業へのSDGs戦略立案・実施支援などをリードする。また、2019年12月には事業会社であるSDGインパクトを設立し、実際に社会に持続的インパクトをもたらす事業へも参入。さらに、2021年9月にはニューヨークのサステナブル・カフェ「Think Coffee」の日本誘致のためThink Coffee Japan株式会社を設立し、現在上記3社の代表取締役。私生活においては9,000人以上のメンバーを擁する「国連フォーラム」の共同代表理事。





Think Coffee Japan 株式会社

代表取締役
住所

田瀬和夫
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-9-15
神田SDGsコネクション501

連絡先

info@thinkcoffee.jp
(担当が迅速にお答えします)
kazuo.tase@thinkcoffee.jp
(お時間頂く可能性がありますが必ずご回答します)